

平成25年度第2回青森市指定管理者選定評価委員会会議概要

- 1 対象施設 青森市斎場、青森市浪岡斎園
- 2 開催日時 平成25年7月1日(月)13:50~14:20
- 3 開催場所 青森市役所第3庁舎1階入札室
- 4 出席者
 - (1) 選定評価委員 委員長 相馬 紳一郎(市長公室次長)
副委員長 鈴木 裕司(総務部次長)
委員 増田 一(企画財政部次長)
委員 平田 公成(教育委員会事務局浪岡教育事務所長)
委員 池田 享誉(青森公立大学准教授)
委員 西村 晴夫(東北税理士会青森支部税理士)
 - (2) 施設所管課(事務局) 生活安心課 主幹 倉内 正聡
主事 木村 良輔
浪岡事務所市民課 課長 角井 眞
 - (3) 制度所管課 市民政策課 主幹 福島 清裕
主事 田中 浩司
- 5 欠席者 小野 泰裕 委員(都市整備部理事)
- 6 議題 募集要項等に係る審査
- 7 会議概要

配布資料に基づき、事務局(生活安心課)より、募集要項・仕様書・選定基準・責任区分等を説明。

(1) 審議結果

募集要項等については、指摘された事項を修正した上で募集に当たること、全委員異議無く全会一致で了承された。

(2) 主な質疑内容

委員：選定基準の配点について、霊園と異なる部分を説明して欲しい。

事務局：「個人情報の保護計画」については、斎場は火葬の際に多数の来場者がいることや、案内板に「家」と表示すること、火葬証明書の交付があることなどから、霊園に比べて斎場の配点が高めとなっている。

「修繕業務への対応」については、斎場は、市が年2回定期的に修繕を行っているが、霊園は施設自体が老朽化しているなか、恒常的な対応が求められていることから、斎場に比べて霊園の配点が高めとなっている。